Kawalala-rhapsody
〈カワラララプソディ〉

会場マップ

2018【18:30〜20:55】
8.24(金)25(土)
［ 雨天決行、荒天中止 ］

0 50 100m
N

豊岡劇場 集合・解散場所

Opening ① Introduction 【18:30〜】 13分

Last ⑮ River songs 【20:15〜20:55上演】 40分
※お時間までに劇場へお戻りください

○モバイル屋台de健康カフェin豊岡(飲み物)
各日／19:30〜20:15

豊岡駅通商店街アーケード 8分

④ Speak Stork Spoken

サンストークアベニュー掲示板 1分

⑤ Kawalala billboard

& gallery 10分

② piece of cloud
③ 雲の下請け職人

豊岡画廊 15分

⑪ ひっそりと流れる
⑫ River Haiku Animation
⑬ 川守の唄
⑭ 北但震災前豊岡甲住居大絵図

背割線 5分

⑥ 背割線上のアリア
【18:45〜19:45上演】

青空市場 8分

⑦ Undercurrent1－流れる女
⑧ 雲の標本

○カミノ珈琲(飲み物)
○TRANSFER Bake Shop(お菓子)
各日／18:30〜20:30

戸牧川沿い歩道 5分

⑨ Audrey at Tiffany's

豊岡小学校校庭 10分

⑩ Undercurrent2
－芝生の下でカヌー

Caban Street Show Case 2018
25(土)18時〜21時

至城崎温泉
豊岡排水機場
豊岡市中央公園
円山川
至久美浜
至八鹿・養父
至豊岡駅
新川
大開通り
歩道橋
北駐車場
豊岡市役所
(豊岡稽古堂)
旧但馬銀行跡
[復興建築]
1925
[復興建築]
自性院
来迎寺
御霊神社
とびます整体
にしがき元町店
おおたユニフォームセンター
三井住友銀行
但馬銀行
ima CAFE
フレンド
仏壇仏具やました
こしの花店
アリス美容室
丸信
ふれあい公設市場
「納涼床」各日17時〜21時
ハヤカワ書店
戸牧川
みるく
スナック今日子
西門
〈通り抜け可〉
東門
豊岡市立豊岡小学校
ひまわり公園
カバンストリート
とど兵
豊岡市営中央駐車場
312
3

凡例

ツアーパフォーマンス「カワラララプソディ」の 楽しみ方

会場マップと小説「Kawalala-rhapsody」を片手に、
お好きな道順でご自由にご鑑賞ください。

ルート上には7ケ所スタンプが設置してあります。
小説の該当ページに押印してください。

チケット確認が必要な会場、上演時間の決まっている作品がございますので、ご注意ください。 【上演時間】

番号「⑩」と作品タイトルは表面の詳細と対応しています。

有料会場(要チケット)	スタンプ設置場所	飲食・物販	休憩所	トイレ	00分 鑑賞時間の目安

作品リスト

作品タイトル
作家名
形式（素材）｜制作年

番号「00」は裏面のマップと対応しています。

1
Introduction
山田晋平
映像｜13分｜2018年
制作協力【インタビュー】国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 豊岡出張所 出張所長 齋藤信彦
【出演】豊岡劇場（CINEMACTION豊劇）
プロジェクト リーダー　伊木 翔

2
piece of cloud
美藤 圭
木彫（楠）｜2018年

3
雲の下請け職人
白井 剛／増田美佳／山田晋平
映像インスタレーション｜9分｜2018年
制作協力【声】捩子ぴじん

4
Speak Stork Spoken
音響作品｜12分｜2018年
制作協力【インタビュー】国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 豊岡出張所 出張所長 齋藤信彦

5
Kawalala billboard
手描き看板｜2018年

6
背割線上のアリア
18:45〜19:45上演
増田美佳
パフォーマンス｜5分｜2018年

7
Undercurrent1－流れる女
山田晋平
映像インスタレーション｜2分｜2018年

8
雲の標本
斉藤幹男
アニメーション｜6分｜2018年

9
Audrey at Tiffany's
増田美佳／山田晋平
映像インスタレーション｜5分｜2018年

10
Undercurrent2－芝生の下でカヌー
インスタレーション｜10分｜2018年
制作協力【カヤック提供＆ガイド】ムラーノ

11
ひっそりと流れる
美藤 圭
木彫（楠）｜2018年
制作協力【声】碧衣スイミング

12
River Haiku Animation
斉藤幹男
アニメーション｜4分｜2018年
制作協力【声】碧衣スイミング

13
川守の唄
白井 剛／山田晋平
映像インスタレーション｜11分｜2018年

14
北但震災前豊岡甲住居大絵図（ほくたんしんさいまえとよおかちょうじゅうきょだいえず）
山本兵治（編集）
屏風絵｜1971年
所蔵：豊岡地区コミュニティセンター

この屏風絵は円山川の治水工事によってもはや見ることのできなくなった明治の豊岡の町並みを絵図として再現したものです。学校の先生だった山本兵治さんが70余名の方々に聞き取りをして昭和46年（1971年）に完成させました。今回特別に豊岡地区コミュニティセンターからお借りしています。

15
River songs
20:15〜20:55上演
白井 剛／中嶋由紀
パフォーマンス｜40分｜2018年
制作協力【装置提供】山下 残

ツアーパフォーマンス
カワララプソディ

会場マップ

Kawalala-rhapsody

2018［ 雨天決行、荒天中止 ］
8.24（金）**25**（土）**18：30〜20：55**

集合・解散場所／**豊岡劇場**（兵庫県豊岡市元町10-18）
会場／**豊岡市内各所**

［監修］山田 晋平　［テキスト］増田 美佳　［リサーチ］豊平 豪（torindo）　［舞台監督］夏目 雅也　［照明］吉本 有輝子（真昼）［音響］西川 文章　［映像アシスタント］嶋田 好孝　［大工］田中 雅理［手描き看板］上田 修　［記録映像撮影］金 成基　［宣伝美術］神田 清明（TRANSFER）　［制作］寺島 千絵　［制作補助］井上 恭輔、木村 衣里、本田 能武顕、前田 碧衣　［プロデューサー］森 真理子（torindo）

城崎国際アートセンター（KIAC）

［館長］田口 幹也　［館長補佐］藤原 孝行　［プログラム・ディレクター］吉田 雄一郎　［アート・コーディネーター］橋本 麻希　［テクニカルスタッフ］小林 勇陽、友松 美香、藤原 海翔（以上NPO法人プラッツ）［庶務］谷部ゆみ子　［豊岡市地域おこし協力隊］田中 友里絵［環境整備スタッフ］田村 賢也　［夜間管理スタッフ］河原 孝、竹下 光雄［インターン］石川 優、中村 優花、仁科 香澄、山田 真穂

城崎国際アートセンター主催事業

ごあいさつ

城崎国際アートセンター（KIAC）主催事業「ツアーパフォーマンス『Kawalala-rhapsody』」にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

本公演は参加者自らが豊岡の市街地を歩いて巡るツアー形式（まち歩き型）のパフォーマンス作品です。

2017年3月から映像作家の山田晋平、ダンサー・文筆家の増田美佳（嵯峨実果子）、文化人類学者の豊平豪の3人を中心に、豊岡市内で継続的なリサーチを行ってきました。治水工事による円山川の変遷、都市計画によるまちなみの移り変わり、北但大震災からの復興、鞄産業の歴史、現在のまちの姿と人々の生活、そして少し先の未来のまちへの空想――リサーチとその過程で出合った様々な要素に着想を得て、小説『Kawalala-rhapsody』が生まれました。この小説を基点に、豊岡を拠点に活動するアーティストとKIACの滞在アーティストが、映像・ダンス・音楽・彫刻といった分野の垣根を超えて協働して創作にあたりました。

芸術表現が鑑賞者に分かりやすい「解答」を用意するものではなく、開かれた形の「問い」を提示するものであるとするなら、豊岡のまちに着想を得て、実際のまちを舞台として創作された本作を通じて、私たちが生きるまちや社会、所属する共同体、あるいは私たち自身のあり方について、参加者それぞれが思いをはせる契機となることを願っています。

作品やまち自身が発する声にそっと耳を傾けながら、ご自身のペースで自由にご鑑賞いただければ幸いです。

最後になりましたが、本ツアー公演の実施に際して多大なご協力とご支援をいただきました皆さまに、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

夜の豊岡のまちなみも含めて、最後までごゆっくりとお楽しみください。

城崎国際アートセンター（豊岡市）

Kawalala-rhapsodyという物語

生物学者ユクスキュルによると、動物によって世界はまったく異なるそうです。鳥は紫外線をみることができるし、ヘビは赤外線を感じます。人間が「みている」のに「みえていない」世界が＜同じ場所＞にあります。もっといえば、人間同士だって生物的かつ認知的個体差があるので、わたしの世界とあなたの世界も当然違います。わたしやあなたがみているその場所に、互いに「みえていないもの」や「みていないもの」が同時に在るはずです。

リサーチをして、はじめに気になったのは街中にある川でした。かつて円山川だったけど、千切れてしまって今は流れない潪川（いでがわ）もしくは廃川（はいせん）。2017年3月から豊岡市街地の川の物語を中心に調べながら、嵯峨実果子が架空の物語をつくりだし、その世界観にそって6名のアーティストが豊岡市街地の各々の場所のための作品を作りました。

小説『カワララプソディ』はある意味で嵯峨実果子にみえている豊岡です。わたしたちはこの物語を6名の異なる視野の力をかりて豊岡市街地にそっとかけ直し、みなさんの目にみえる形にしてみました。本公演はそれらをめぐるツアーパフォーマンスです。彼女と6人の感覚を借りて豊岡の街を眺めたとき、いままで「みえていないもの」「みていないもの」、そして「あなたにしかみえていないもの」に気づくかもしれません。

このツアーを通して、作品はもちろんのこと、豊岡という街に息づく多くの物語をほんのわずかでも感じていただけたら幸いです。

山田晋平／増田美佳（嵯峨実果子）／豊平 豪

Toyooka Art Season 2018 参加事業　城崎国際アートセンター　文化庁

主催・製作：城崎国際アートセンター（豊岡市）　助成：平成30年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
企画制作：一般社団法人torindo　特別協力：コトブキ荘　協力：豊岡商工会議所、豊岡観光協会、豊岡駅通商店街振興組合、宵田商店街振興組合、豊岡劇場、ふれあい公設市場、一般社団法人ワンノート豊岡、青空市場管理委員会、Ikuta Steelpan、公益財団法人セゾン文化財団、豊岡市立豊岡小学校、豊岡市立図書館、スナック今日子、&gallery、オーベルジュ豊岡1925、株式会社ライフィット、株式会社但馬銀行、TRANSFER、カミノ珈琲、モバイル屋台de健康カフェin豊岡